



光 和

7月号
練馬区立光和小学校
令和2年6月30日

光和小
携帯サイト



経験を生かす

校長 矢島 直行

先日の保護者会には、大勢の方にご参加いただきありがとうございました。限られた時間でしたが本年度の教育活動を説明させていただくとともに、これまで電話での連絡のやりとりでしたが、今回担任から直接話をさせていただくことができました。少しでも交流が図れてよかったのではないかと思います。今後、何かありましたらご遠慮なく学校までご相談、ご連絡をお願いします。

さて、学校が再開してから1か月がたちます。毎朝の検温、手洗い、マスクの着用、友達との間隔を空ける等、感染予防対策に努めながら子供たちは安全に過ごしています。今まで行っていないことで戸惑うこともあったかもしれませんが、日々繰り返していくうちに慣れてくるようになりました。ここで忘れてはいけないことは、慣れることは大切なことですが、油断は禁物です。新型コロナウイルスが消滅したわけではありません。引き続き感染予防に気を付けていかなければなりません。

6月15日（月）から集団登校を行っています。登校班による集団登校では、6年生を中心に5年生などがリードして、整列しながらゆっくり歩き、交差点を渡るときも走らずに横断をするなど、安全に十分気を付けるとともに上級生が下級生を思いやりながら歩く姿を見ることができます。このように行動することができるのも、お世話をさせていただいている校外指導委員・指導係の方のご協力はもちろんですが、子供たちがこれまでの集団登校や学校生活での経験を生かしているからです。

学習でも同じことが言えます。登校する前や授業中の子供たちには、いくつもの「？」があります。勉強する前は、誰もが分からないものです。授業中にもいろいろな疑問が出てきます。

「何でこうなるんだろう？」「こうやったらどうだろうか？」「うまく説明できないな。どうすればいいかな？」などといった多くの「？」があります。授業を通して多くのことを学び、考えることにより分かるようになります。その結果、「！」につながるのです。

「そうか！」「分かった！」「なるほど！」「よし。次はこうしてみよう！」など、驚きや喜びや発見が、学習内容の理解を深め、さらなる次への関心・意欲につながっていきます。授業では、「失敗を恐れず挑戦する」そして「学んだ経験を次に生かす」ことが大切です。光和小学校の子供たちが、「？」から「！」へと繰り返し、たくさんの「！」を積み重ねていくことができるようにしたいです。

本年度は、1学期が7月31日（金）、夏休みが8月1日（月）から23日（日）までとなります。例年と変更となりますが、子供たち一人一人が安全で安心、そして、楽しい学校となるよう教職員一丸となって努めてまいります。

保護者と地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。